

学校アンケートのまとめ

2学期の終わりに全校児童を対象に学習・生活についてのアンケートを実施しました。保護者の皆様から本校の教育活動について、アンケートにお答えいただいたり、様々なご意見をいただいたりしました。今後は、良い点を子供たちの成長として皆様と共有するとともに、学校が改善していかなければならない点を明確にし、次年度の計画に生かしてまいります。コロナ禍で評価情報が少ない中、ご協力いただきありがとうございました。

<児童による学習・生活の評価について>

質問に対して肯定的な回答(とてもそう思う+そう思う)の割合をもとにして◎○●を付けています。

1 教育目標について 4・とてもそう思う 3・そう思う 2・あまりそう思わない 1・全くそう思わない

質問項目	◎良好(90%以上)	○概ね良好(80%以上)	●課題(80%未満)	4	3	2	1
◎ めあてをもって学習ができる。(かしこく)				49%	41%	8%	2%
● 自分の意見や考えを、進んで発言することができる。(かしこく)				39%	37%	15%	9%
◎ 調べたり考えたりすることを、自分で決めることができる。(かしこく)				51%	39%	8%	2%
◎ 問題に対して、自分の考えをもつことができる。(かしこく)				59%	34%	6%	1%
◎ 友達と協力して活動することができる。(あたたかく)				72%	23%	4%	1%
◎ 最後まであきらめず努力することができる。(つよく)				58%	32%	7%	3%

◇重点としている「つよく」や、「あたたかく」については良好です。また、「かしこく」の自分の意見や考えを進んで発言することについては自信をもって発言ができる児童が増えるよう指導の工夫が必要です。

2 学校生活について

質問項目	◎良好(90%以上)	○概ね良好(80%以上)	●課題(80%未満)	4	3	2	1
○ 学校は楽しい。				61%	23%	9%	7%
◎ 自分には、いいところや得意なことがある。				69%	21%	6%	4%

◇学校生活については概ね良好です。「学校が楽しい」の項目で肯定的な回答が昨年度に比べ低くなりました。継続しているコロナ禍の不安等も考えられますが、今後も子供にとって楽しい学校を目指すとともに、個に応じた丁寧な支援や、子供の心に寄り添った指導を大事にし、子供のよさを積極的に賞賛していきます。また、肯定的に捉えていない児童への個別の指導、支援も家庭、関係機関等と連携しながら継続します。

3 先生について

質問項目	◎良好(90%以上)	○概ね良好(80%以上)	●課題(80%未満)	4	3	2	1
◎ 先生方は、勉強を分かりやすく教えてくれる。				77%	19%	3%	1%
◎ 先生方は、勉強を楽しく教えてくれる。				71%	24%	3%	2%
◎ 先生方は、勉強で困っている時に助けてくれる。				67%	25%	5%	3%

◇教員や支援員等の先生については良好です。「とてもそう思う」と回答した子供の割合が増えました。今後も子供一人一人を理解し、寄り添う指導ができるよう、子供にかかわる時間確保のための校務改善や、個に応じた指導・支援、楽しい授業、わかる授業づくりに努めます。

4 生活について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
◎ 進んであいさつをしている。				58%	32%	7%	3%
○ 言葉づかいに気をつけて生活している。				47%	40%	9%	4%
◎ 決まりや約束を守って生活している。				54%	39%	6%	2%
○ 早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気よく登校している。				55%	28%	11%	5%
◎ そうじをしっかりとっている。				65%	28%	6%	1%
◎ 授業のはじめと終わりのあいさつができる。				75%	21%	3%	1%
○ チャイムが鳴る前に席につき、勉強する準備をしている。				41%	39%	15%	5%
○ 筆記用具・教科書・ノート・下じきなどを前の日に用意している。				60%	24%	8%	8%
◎ 学習に必要なものは、持ってこない。				75%	18%	4%	3%
◎ 話す人の方を向いて静かに話を聞いている。				55%	36%	8%	1%
○ 教室を移動するときは、静かに歩いている。				51%	32%	12%	5%
○ 名前を呼ばれたら、「はい」と返事をする。				52%	32%	11%	5%
◎ 友達の苦手なところや失敗を認めたり、許したりできている。				69%	27%	3%	1%
○ 声の大きさを考えながら、ていねいな言葉で話している。				50%	39%	8%	3%
○ 自分の気持ちのコントロールができている。				48%	35%	10%	7%
◎ ウイルスのことを正しく理解し、友達を傷つけない行動をする。				71%	23%	4%	2%
○ できることを工夫し、体に負担をかけない生活をする。				53%	32%	9%	6%
◎ パソコンを使った学習の仕方を理解し、活用する。				75%	18%	6%	1%

◇ふれあい月間を中心に年間を通して取り組んだ「ふわふわ言葉」や一声指導により、生活指導については良好です。また、コロナ禍の継続により今年度も年間を通して意識した「4つのない」を意識した生活も定着したようです。今後も肯定的な評価ができない児童に対しては、目的を明確にしたり具体的な方法を示したりするなど、丁寧に分かりやすい個別指導を行います。

○	パソコン・タブレット・スマートフォン・携帯ゲーム機などを使用し、インターネットやメール・SNSを利用することがある。	77%	8%	5%	10%
---	--	-----	----	----	-----

◇概ね良好です。1人1台のPCが整備されたことにより、肯定的な回答の割合が高くなりました。また、家庭でのルールを決めて使用している子供の割合も高くなってきています。今後は、子供とともにつくった約束を意識した使い方ができるよう家庭との連携を図りながら継続して指導します。

5 学習について

質問項目	◎良好（90%以上）	○概ね良好（80%以上）	●課題（80%未満）	4	3	2	1
● 授業の中で自分の意見や考えを發表することができる。				46%	29%	15%	10%
○ 体験したことや自分の考えを文章に書くことができる。				47%	36%	11%	6%
○ 体験や振り返りを元に、自分に合った目標を考えることができる。				51%	33%	10%	6%
◎ 目標を達成するために、工夫して学習に取り組むことができる。				58%	32%	6%	4%

◇重点目標の「つよく」に関わる「目標やめあてを考えること」や「目標やめあてを意識して活動すること」を肯定的に捉えている児童の割合が多くなってきました。しかし、「自分の考えを書いたり発表したりすること」に対して自信が持てない児童の割合が増えています。次年度も子供たちが自信をもって自分の意見や考えを発言できる授業改善に努めていきます。

<保護者の皆様からいただいたアンケート結果について>

回答数 146名

1 教育目標について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
○ 子供は、目標をもち、進んで活動している。(かしこく)				42%	43%	14%	1%
◎ 子供は、友達と協力して活動している。(あたたかく)				47%	45%	8%	0%
◎ 子供は、最後まであきらめず努力している。(つよく)				49%	43%	7%	1%

◇コロナ禍の継続で、学習や生活に様々な制限がありましたが、「つよく」「あたたかく」については良好です。

「かしこく」が概ね良好になっていることは子供たちのアンケート結果と共通しています。

来年度は「あたたかく」を教育目標の重点とし、教育目標を意識して指導を行い、その達成をめざします。

2 学習について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
○ 子供は、自らがめあてをもち、学習の見通しをもって学習を進めている。				28%	55%	15%	2%
◎ 子供にとって「楽しい授業」「分かる授業」が展開されている。				56%	39%	4%	1%
○ 個に応じた指導が行われている。				35%	51%	12%	2%
◎ 学校は、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				51%	47%	1%	1%

◇「楽しい授業・分かる授業」と「規律ある学習習慣や態度」についての項目は良好です。子供たちが目的や見通しをもって学習を進めたり、一人一人に寄り添った丁寧な指導を行ったりすることについても肯定的な評価の割合が高くなってきました。今後も、学校の取組や子供たちの学習の様子等をお伝えする方法を工夫するとともに、子供とかかわる時間を確保したり個に応じた丁寧な指導を行ったりしていきます。

3 学校の取組について

質問項目	◎良好 (90%以上)	○概ね良好 (80%以上)	●課題 (80%未満)	4	3	2	1
◎ 学校は、全学級で守ること、取り組むことを明確にし、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努めている。				46%	51%	3%	1%
◎ 学校は、いじめや体罰のない学級、学校をつくり、子供全員が毎日楽しく安心して登校できるよう努めている。				50%	42%	7%	1%
◎ 学校は、子供の心を傷つける言葉や体罰は暴力であることを認識し、その根絶に努めている。				59%	37%	4%	0%
◎ 学校は、あいさつ指導、廊下歩行、集団行動等を中心に規範意識を育てる指導を組織的、計画的に進めている。				45%	51%	3%	1%
◎ 学校は、体育や健康に関する指導の充実を図り、健康で活力ある生活を営むための取組を積極的にしている。				40%	49%	9%	0%
◎ 学校は、特別支援教育について分かりやすく説明したり、関係機関との協力・連携を強化し、児童支援・サポート体制を構築したりしている。				45%	46%	9%	1%
◎ 学校は、コロナ禍において、諸通信、ホームページ等、教育の成果を伝え、教育活動に対する理解と協力を得る努力をしている。				57%	41%	2%	0%
◎ 学校は、コロナ禍において、保護者や地域と連携し、子供たちの健全育成や校庭芝生等の施設管理や運営を行ったり、地域の行事やPTAの活動等に、参加したりしている。				58%	39%	4%	3%
◎ 学校は、コロナ禍において、避難訓練、交通安全教室等のもち方を工夫し、地域ぐるみで安全体制ができている。				52%	41%	7%	0%
◎ 学校は、コロナ禍において、学校や地域の環境を教育活動に取り入れ、主体的に学校や地域にかかわる学習を展開している。				44%	50%	5%	1%
◎ 学校は一人一人の子供に対して「分かりやすい整った環境整備」や「自己肯定感を育てる指導」を行っている。				56%	42%	2%	0%
◎ 学校は、「4つのない」を意識し、十分な感染予防対策を講じた上で、教育活動を進めている。				57%	42%	1%	0%
◎ 学校は、できることを工夫したり、教育活動の在り方を見直し、改善を行ったりして、新しい生活様式の定着を図っている。				45%	52%	2%	1%
◎ 学校は、ICTを適切・安全に使いこなすことができるよう、環境整備に努め、十分な指導や説明を行っている。				59%	38%	3%	0%

◇学校生活についての情報が昨年度に比べ多くなってきたことや新しい生活様式が定着しつつあることなどから、全て項目で肯定的な評価の割合が高くなりました。

4 自由記述で出された意見について

保護者の皆様からは50名の方から自由意見をいただきました。その多くが「いつも子供たちのためにありがとうございます。」「コロナ禍でもいろいろなことにチャレンジし、子供たちに向き合ってくれる先生方に感謝しています。」などの感謝や励まし等の肯定的なご意見でした。この場をお借りして感謝申し上げます。

また、次年度の計画に関わる貴重なご意見もいただきました。主な内容と対応策について以下にまとめました。なお、学級や学年に関わる個別のご意見につきましては、ご意見の内容によって個別に対応させていただくことにしています。この場では全体に関わるご意見について紹介させていただきます。

(1) 教育活動や子供たちの様子に関して

- スマートフォンや子供たちが持っているタブレットを活用し、連絡や宿題等を行ってはどうか。
- ICT教育は大切ですが、休み時間等の使用はなるべく控えるよう指導してほしい。

3学期からは「すぐー」を導入し、欠席等の連絡や検温チェックを始めています。今のところ混乱はありませんが、保護者の皆様からのご意見を伺いながら保護者の皆様との連絡方法を改善してまいります。また、タブレットの活用も進めます。来年度は家庭への持ち帰りや授業での積極的な活用を進めるとともに、ご指摘のあった使用上ルール等についても子供たちとともに考えていきます。

(2) 新しい生活様式について

- マスクの使用について、マスクなしの生活が定着できるといいですね。
- 給食時の黙食等、生活の仕方の変更等があれば教えていただきたい。

コロナ禍の学校生活については国や東京都の基準をもとに作成した国立市のガイドラインに基づいて見直しを図っています。今後もコロナ禍の継続が予想されます。変更等があった場合は学校だより等でお知らせいたします。

また、マスクの着用については子供たちが状況に応じてマスクの着脱ができるよう発達段階に応じて指導をしていきます。

(3) その他の課題となるご意見

- 地域ぐるみの安全体制について理解が乏しい、保護者会等でも緊急時の対応方法や現在の取組について説明や紹介があると有り難い。
- 社会で活躍されている方のお話やプロフェッショナルな方の講演等があると良いと思います。
- 個人面談は学年当初だけではなく希望者だけでも別の時期に実施できるといいと思います。
- 先生方はふわふわ言葉に努めているが、子供たちには十分に定着していないような気がします。
- 学校内に集団が苦手な児童が学べる環境が少しずつ認められるといいと思います。 等

いただいたご意見は全てこれからの学校生活の充実に向けて大切なご意見だと認識しております。

具体的な改善策につきましては現在検討中です。今年度の反省を生かした来年度の計画につきまして年度末の保護者会での説明を予定しています。